

# 県連情報

群馬県生活協同組合連合会

前橋市大手町 3-19-3

TEL 027 - 234 - 2376

3月号 (No.60)

2009年3月9日発行

「県連情報」はホームページでもご覧いただけます

<http://gunma.kenren-coop.jp/>

Eメール: [mail@gunma.kenren-coop.jp](mailto:mail@gunma.kenren-coop.jp)

## 2008年度消費者まつりに県民2500名が参加 ぐんま食育フォーラムが同時開催

3月1日(日)

3月1日(日)、2008年度消費者まつりが群馬県庁で開催されました。会場の県民ホールとビジターセンターには10時の開会と同時に組合員など大勢の参加者がおとずれました。午後からはビジターセンターで群馬県「食育フォーラム」が開催され、一日中家族連れなどでにぎわい、盛りだくさんの催しを楽しんでいました。今年は各生協・団体の取り組みの広がりや恵まれた天候にも支えられ、例年を大幅に上回る2500名が来場しました。消費者まつりは群馬県生協連と群馬県くらしの会(國峯潑子会長)が群馬県の後援をうけ実行委員会をつくって取り組んできました。



消費生活課片貝好昭課長に挨拶をいただきました。



同時開催のぐんま食育フォーラムでコープぐんまの報告の様子

開会式では、主催者の挨拶のあと県生活文化部消費生活課の片貝好昭課長から挨拶をいただきました。

今年の消費者まつりは、商品については紹介や試食にウェイトがおかれ、参加者はよく説明を聞いて商品を買って求めていました。また、日頃の組合員活動を紹介するイベントがたくさん企画され、医療生協の脳刺激体操に参加した女性は「生協がこんなこともやっ

くれるなんて、ありがたい」と、語っていました。



環境について楽しく学べるコーナー(コープぐんま)



日本の主食“ごはん”について考えるコーナー(パルシステム群馬)



リフォーム衣料の展示コーナー(群馬県くらしの会)



医療生協の健康チェックコーナー(北毛保健生協・はるな生協)



試食と紙芝居で環境を考えるコーナー(生活クラブ生協)



イベント会場ではたくさんの催しが開催されました(転倒予防体操)

## 峰岸通さんと木村朝次郎さんの受賞を祝う会を開催 ～組合員、役職員など47名が受賞を祝いました～

2月24日(火)



消費生活課片貝好昭課長

もかかわらず片貝好昭消費生活課長が出席して下さり祝辞をいただきました。また日本生協連の山下俊史会長、茨城県連佐藤洋一会長理事、栃木県生協連竹内明子会長理事からもお祝いの言葉をいただきました。

二人に「祝う会」から記念品と花束が贈られると、会場は大きな拍手に包まれました。

平成20年度群馬県功労者に選ばれ昨年10月30日県知事から表彰を受けた峰岸通群馬県生協連会長理事と、10月31日に厚生労働大臣表彰を受賞した利根保健生協顧問で前県連副会長の木村朝次郎さんの受賞を祝う会」が2月24日(火)、メトロポリタン高崎で開催されました。厚生労働大臣表彰は群馬県生協連も連合会として受賞しました。これは群馬県の生協運動とその中軸となって奮闘している二人の功績が高く評価されたものです。

「祝う会」には、群馬県生活文化部から県議会開催の多忙中に



日本生協連山下会長

## ファシリテーター養成講座を開催 コープ防災塾「わがまち減災MAPシミュレーション」

2月18日(水)

群馬県生協連災害対策協議会では2月18日(水)、群馬県生涯学習センターでコープ防災塾「わがまち減災MAPシミュレーション」ファシリテーター養成講座を開催しました。

講師には日本生協連から震災担当の亀山薫さん(写真)におこしいただきました。

今回の講座は、災害対策協議会の2008年度事業として実施を計画し、初めての開催となったものです。5生協33名の組合員リーダーや理事、職員が参加し、6つのグループに分かれて「MAPシミュレーション」を体験しました。



甘さが引き出され、いろいろと考えさせられた講座でした。

参加したある組合員理事さんは「難しい勉強かなと思っていたら、とても楽しく、分かりやすかったので良かった。ここで勉強した私たちが、地域でやらなければね」と語っていました。アンケートにも「自分の生協でやってみたい」「もう一度家族で話し合おうと思う」「身近なことという意識に欠けていたことに気づいた」「地域の人との取り組みに広げたい」などの感想がたくさん寄せられていました。

前橋市内のある市街地の地図を広げ、亀山さんのリードで、仮想の自宅や一人暮らしの老人世帯、妊婦さんの家、避難所や病院など近所の情報を地図に落とし、「震度6強の地震です、非難してください」の声に、全員が避難所までの足取りを地図に書き込みましたが、次の瞬間「誰かを助けて避難所に到着した人は手をあげてください」と言われ、会場を見渡すと一人も手が上がりず会場は大爆笑。楽しさの中にも、防災に関する意識の弱さや認識の



会場の様子

## 県民ネットワークの県との協働事業報告

### ◆第4回地域語部の会 ～今だから考えよう！BSE～ 2月21日(土)

2月21日(土)、桐生市市民文化会館で開催され64名が参加しました。

今回は「今だから考えよう！BSE」をテーマに、内閣府食品安全委員会から「我が国におけるBSE牛海綿状脳症(BSE)対策のリスク評価」について基調講演をしていただき、その後、パネルディスカッションを行いました。



基調講演「我が国におけるBSE対策のリスク評価」

講師：手塚 秀氏（内閣府食品安全委員会事務局リスクコミュニケーション専門官）

パネルディスカッション「今だから考えよう！BSE」

コメンテーター：手塚秀（講師）

パネリスト（消費者）：菅原春美（生活協同組合コープぐんま理事）

（生産者）：鈴木明巳（群馬県JA肉牛肥育部連絡協議会会長）

（事業者）：秋山謙二（(株)とりせん第一商品部長）

（行政）：松本寿男（群馬県食肉衛生検査所長）

コーディネーター：長井 章（群馬県食品安全局長）

### ◆第3回食の現場探求隊 1月27日(火) ～加工 流通事業者の安全性確保の現場を探求する～

1月27日(火)、ぐんま食の安全・安心県民ネットワークは群馬県との協働事業による「第3回食の現場探求隊(バスツアー)」を開催しました。

このバスツアーは、消費者が食品の安全性確保の取組みを知り、日頃、不安に思っていることなどを意見交換し、安心を実感していただくための取組みです。第3回食の現場探求隊は31名の参加で、JA高崎ハム、ベイシア前橋モール店、ベイシア前橋流通センターを見学しました。

JA高崎ハムは、HACCP(ハサップ)システムを導入し、徹底した衛生管理のもとで、ハム、ソーセージ等食肉製品の製造を行っています。会社の概要説明を受け、見学者用通路から作業工程のうちの「包装」の工程を見学しました。その後、品質管理部の滝野部長から、HACCPシステムについての補足説明を受け、参加者と意見交換を行いました。

### ◆食の安全・安心セミナー 1月29日(火)・2月2日(月)・9日(月) ～県民ネットが1コマを担当～



ぐんま食の安全・安心県民ネットワーク(峰岸通会長)は群馬県との協働事業として「食の安全・安心セミナー」を開催しました。

セミナーは3日間開催され、初日の「ぐんま食の安全・安心県民ネットワークの活動」の講義を県民ネットワークが担当し、八田直樹県民ネットワーク事務局長(群馬県生協連専務理事)が食の安全・安心確保のための県民・事業者の取組みについて説明しました。

食に関する事件・事故、健康被害の発生など食の安全に関する様々な情報が提供されている中で、風評等に左右されない合理的な判断と適切な消費行動がとれる消費者の育成、自主的に食の安全・安心に関する学習を希望する消費者に機会を提供するためのセミナーとして開催しました。

## 災害対策協議会で新型インフルエンザ対策を学習

1月20日(火)

～対象を広げコープぐんまから7名、計15名で～



1月20日(火)、第4回県連災害対策協議会の中で、「新型インフルエンザ対策とBCP(事業継続計画)」と題し、県の保健予防課感染症危機管理室の塩野雅孝主幹を講師に招いて学習会を行いました。災害対策協議会メンバー以外にも呼びかけたところ、コープぐんまから7名の役・職員の参加がありました。

もし県内で発生すると県民のうち26万人の患者が発生し1700人が死亡するとされる新型インフルエンザについて、大流行に備えた対策や事業継続計画の意味や概要などを学びました。

### 組合員学習交流会



## 「地球温暖化の危機とは? どうしたら解決できるのか」

講師 **山本良一先生** (東京大学生産技術研究所教授)

「1秒の世界」「気候変動+2℃」「温暖化地獄/脱出のシナリオ」「エコイノベーション」など多数執筆 監修



山本良一先生

**4月4日(土) 10時30分～12時30分**

**群馬県公社総合ビル・ホール**

**参加申込みが必要です**  
(参加費: 無料)  
**定員200名**

3月20日(金)までにお申込み下さい。  
ただし定員になり次第締め切らせていただきます。



保育を希望される方は申込み時にお子さんの名前、性別、年齢をお知らせ下さい。

## ●●● 県連便り ●●●

### 県連活動日程

※(食) = 食の安全・安心県民ネットワーク

- |                                |                      |
|--------------------------------|----------------------|
| 3月 1日 消費者まつり                   | 4月 2日 地連運営委員会        |
| 2日 県連事務局会議                     | 4日 組合員学習交流会 (環境講演会)  |
| 3日 内閣府「団体訴権意見交換ミテイング」          | 6日 県連事務局会議           |
| 5日 地連組合員活動委員会                  | 7日 県消団連事務局会議         |
| 9日 県消団連事務局会議                   | 8日 第10回女性協運営委員会      |
| 10日 県連第6回組織部会                  | 9日 県消費者団体連絡会幹事会      |
| 11日 第9回女性協運営委員会・地球温暖化防止条例検討委員会 | 10日～11日 医療部会運営委員会    |
| 12日 県消費者団体連絡会幹事会               | 16日 第6回常務理事会・行政生協懇談会 |
| 13日～14日 都県連事務局会議               | 21日 第1回災害対策協議会       |
| 16日 県消団連視察研修                   |                      |
| 17日 消費者まつり第5回実行委員会             |                      |
| 19日 第6回理事会                     |                      |
| 24日 前橋消団連幹事会                   |                      |